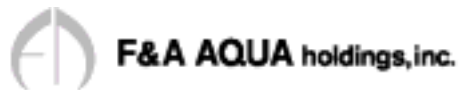


株式会社F & A アクアホールディングス


戦略説明会

2006年8月23日



1

目次

- 
- F&A AQUA
holdings, inc.
3. 持株会社発足の意義・目的
 4. 会社概要
 5. 経営理念
 6. 社名の由来・スローガン
 7. 当グループの強みと課題
 8. 基本経営戦略
 9. 経営戦略(~)
 13. 経営目標
 14. 経営数値目標
 15. 事業会社別経営数値目標
 16. 統合形態
 17. 組織図
 18. 組織の基本機能
 19. ガバナンス方針、持株会社・各事業会社の役割
 20. 利益還元政策・IR政策

2

持株会社発足の意義・目的



連結グループ全体での事業の「選択と集中」によって
長期的に強みを一層強くすることが可能

グループ全体のCSR機能を持株会社で果たし、生活者に必要とされる企業としてコーポレートブランドの確立を目指し、各ステークホルダにとって価値をもたらす企業グループとなる

3

会社概要



社名	株式会社F&Aアクアホールディングス (英文) F&A AQUA HOLDINGS, INC. (略称) F&AアクアHD
発足形態	株式交換・会社分割方式 交換比率 アスティ:FDCP=1:2
発足日	2006年9月1日(株式交換・会社分割日)
上場取引所	東京証券取引所市場第一部 コード番号:8008
役員	代表取締役社長 細田信行 取締役 木村祭氏 取締役 羽場啓二 取締役 田村英樹 監査役 丸岡昭夫 監査役 山岡義憲 監査役 山内喜久夫
所在地	東京都渋谷区東三丁目22-13
資本金	24億8,600万円

4

経営理念

私達は、お客様に信頼される企業を目指します。
社員に夢を与える企業を目指します。
社会に貢献できる企業を目指します。
株主に期待される企業を目指します。

社名の由来

社名「株式会社F & Aアクアホールディングス」は、
「FDCP」の「F」、「ASTY」の「A」、
そして、ラテン語の水を意味する「AQUA」に由来しています。
そこには、水の持つ結束力の強さ、柔軟性、普遍性を、
グループとして持ち続けていきたい、という思いが込められています。
さらに、「F」は「Future(未来)」、「A」は「Advance(前進)」を表しています。
私達は、常にマーケットの変化に柔軟に対応し、
お客様に新たな提案を行い、力強く、しなやかに、そして、力を合わせて、
未来(Future)に向かって前進(Advance)してまいりたいと思います。

スローガン

Advance to the Future

当グループの強みと課題



強み

1. 健全な財務体質と安定した収益基盤
2. 国内ハウスブランドNo.1のジュエリー事業の展開と成長性
3. 経営管理能力の高さ

今後のポイント

1. 事業の選択と集中
2. 縮小するアパレル市場への対応
3. グループの持つアパレル・バッグ事業等の効率化

7

経営戦略



4つの基本経営戦略

- ・事業ポートフォリオの再編
- ・収益構造の見直し
- ・売上拡大
- ・経営効率の向上

8

戦略目標

・事業ポートフォリオの再編(選択と集中)

重点施策

強み事業の一層の強化

- ・ジュエリー事業への投資強化
 - ・アパレル、バッグのOEM事業の強化
- アスティ単体売上構成比 06.2期 45.0% 09.2期 55.0%

重複事業の合理化

- ・小売部門商品仕入れ機能の統合
- 08.2期 原価率の低減等による売上総利益高アップ・コスト削減
5,000万円の改善

戦略目標

・収益構造の見直し

重点施策

- 不採算事業の縮小・撤退
- ・06.2期まで 3ブランド4商品群からの撤退 07.2期36,000万円の利益改善
- ・07.2期 バッグの量販商品からの撤退 08.2期2,800万円の利益改善
- 他2部門の撤退検討 08.2期8,000万円の利益改善
- グループの事業再編による最適人員配置による人件費削減
- 08.2期 2,400万円、09.2期 3,600万円
- 通信ネットワーク再編と管理部門の再編・効率化による経費削減
- 08.2期 3,000万円、09.2期 4,500万円
- アスティの海外生産背景の活用による原価率の低減
- 08.2期 5,000万円、09.2期 5,500万円

戦略目標

・売上拡大

重点施策

既存店事業強化 FDCP:ジュエリー事業(4 、ルジアダ)強化 22.4%増
アステイ:アパレル・バッグのOEM事業の強化 12.7%増
(2006.2期 VS 2009.2比)

友好的M&Aの実施

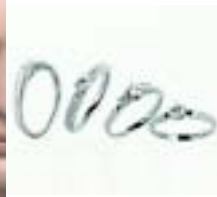
ジュエリーブランド、アパレル・バッグメーカー、アパレル小売等

新ジュエリーブランドの投入

友好的M&Aの実施、自社ブランド構築(長期的施策)

新チャネルや中国マーケットの分析

アージュの成長 「LOU」「パレット」の店舗ネットワーク拡大
全国専門店ランキング 上位企業を目指す



4°C



Sep. 2006 CELINE Jewelry Debut



アージュの概要

アージュのビジネスモデル

ミッション 「暮らしを、ファッションを楽しみたいというお客様のために、
いつも楽しい商品とサービスを提供し続ける。」

LOU

レディースカジュアルショップ

06/2期 20店舗 9.0億円 09/2期 32店舗 17.4億円 (93%UP)

「4」FC

中四国でFC・販売代行店運営

06/2期 16店舗 3.4億円 09/2期 16店舗 4.0億円 (18%UP)

パレット

デイリーファッションチェーン

06/2期 29店舗 31.8億円 09/2期 33店舗 38.6億円 (21%UP)

戦略目標

・経営効率の向上

重点施策

ROIの向上(経常利益+減価償却+支払利息) ÷ (有利子負債+株主資本)

2007.2期 10.3%、2008.2期 10.8%、2009.2期 11.6%

資金の有効活用 友好的M&Aの実施 等

	2007.2期	2008.2期	2009.2期
FCF(M&A実施前の計画値)	12.8億円	21.9億円	25.4億円
アスティグループでのM&A計画	10億円	10億円	10億円
FDCPグループでのM&A計画	-	-	10億円
最終的なFCF	2.8億円	11.9億円	5.4億円

経営目標

経営戦略

- ・事業ポートフォリオの再編
- ・収益構造の見直し
- ・売上拡大
- ・経営効率の向上

徹底実行

利益を伴った拡充

経営数値目標



修正計画(統合効果含む)

(百万円、%)

	06.2期実績	07.2期計画		08.2期計画		09.2期計画		06.2期比
	-	計画	4月計画比	計画	4月計画比	計画	4月計画比	-
売上高	(53,000) 47,390	56,000	-	60,000	-	65,000	-	(22.6%増) 37.2%増
シナジー効果	-	-	-	+70	-	+75	-	-
売上総利益	17,142	24,750	-	27,070	0.3%増	29,375	0.3%増	71.4%増
シナジー効果	-	-	-	+60	-	+75	-	-
営業利益	3,072	3,400	-	3,780	3.6%増	4,400	3.5%増	43.2%増
経常利益	3,495	3,700	-	4,080	3.3%増	4,600	3.4%増	31.6%増
シナジー効果	-	-	-	+10	-	+50	-	-
当期純利益	22	1,500	-	1,900	5.6%増	2,140	7.0%増	-
ROI	14.2	10.3		10.8		11.6		-

07/2期より、FDCPの売上高は小売下代売上高から小売上代売上高に変更いたします。

06/2期の()内の数値は、小売上代売上高での数値です。

17

事業会社別経営数値目標

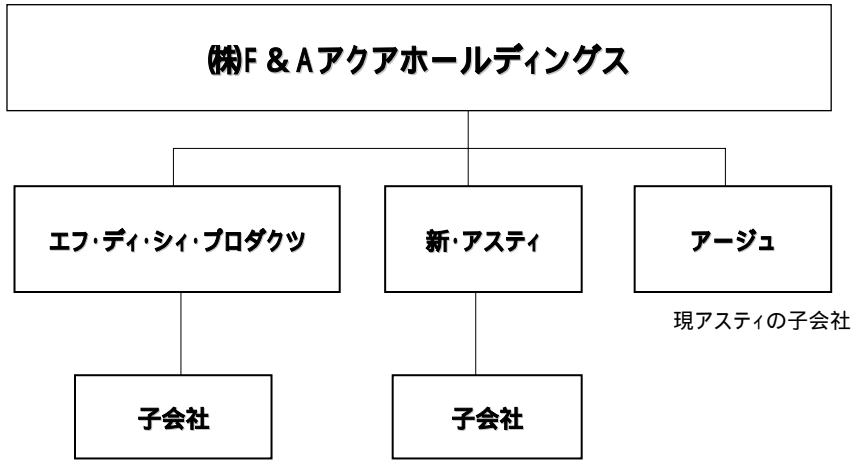


(単位:百万円、%)

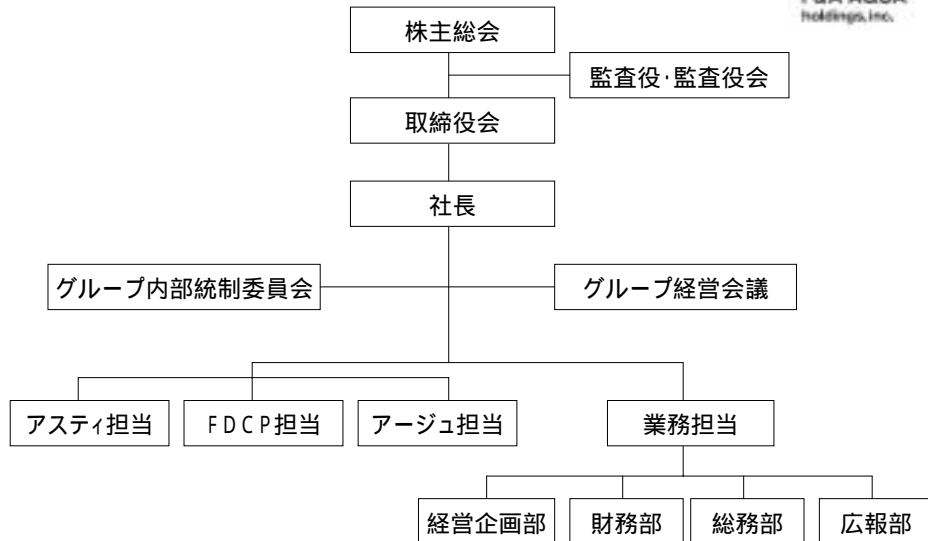
		06.2期実績	07.2期計画	08.2期計画	09.2期計画	06.2期比 増加率
アスティ グループ	売上高	26,883	27,400	28,900	31,410	16.8
	営業利益	1,178	1,650	2,000	2,100	78.3
	経常利益	1,620	1,960	2,280	2,300	42.0
FDCP グループ	売上高	24,052	25,400	27,500	29,590	23.0
	営業利益	1,998	2,210	2,450	2,680	34.1
	経常利益	2,043	2,250	2,470	2,670	30.7
アージュ	売上高	4,423	5,000	5,500	6,000	35.7
	営業利益	27	25	48	88	225.9
	経常利益	42	40	57	97	131.0
F & Aアクア 連結合計	売上高	53,037	56,000	60,000	65,000	22.6
	営業利益	3,072	3,400	3,780	4,400	43.2
	経常利益	3,495	3,700	4,080	4,600	31.6

18

統合形態



F & AアクアHD組織図



組織の基本機能



グループ経営会議	グループシナジー戦略の立案・検討及び進捗確認 各事業会社の政策・関連事項の検討
グループ内部統制委員会	グループ全体の内部統制システムの構築、維持・向上に向けた施策の検討 内部統制状況の報告徴収
各事業会社担当	各事業会社の計画立案及び戦略の実行 各事業会社の計画進捗状況の把握・報告
業務担当	グループ経営戦略、財務戦略、人事政策の策定及び推進・管理・株主総会・株式関係及び広報IR活動の運営・管理

21

ガバナンス方針



1. グループ経営と事業会社経営の役割の明確化
2. グループ全体の内部統制システムの構築・強化
3. ステークホルダーに対する説明責任の遂行
4. CSR(企業の社会的責任)活動の推進

持株会社・各事業会社の役割

1. F & A アクアHDの役割

グループ全体の時流の変化への対応と企業価値の最大化に向けた戦略の推進
グループ全体のガバナンス・内部統制機能の統括
グループを代表したIR機能

2. 事業会社の役割

各事業会社計画の遂行
高収益体質の確立と資本効率向上の追求

22

利益還元政策



1. 配当政策

安定配当 目標連結配当性向25%以上

初年度期末配当金予定(07年2月期) 配当15円、30%

2. 株主優待

2社の優待を統合し、内容を充実

3. 自社株購入

IR政策

1. 企業価値の増大を目指したトップ自らのIR活動の実施
2. リスクマネジメント・コンプライアンスを意識した経営とIR活動の実施

23



本日は誠にありがとうございました

本資料ならびにIRに関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

株式会社F&Aアクア・ホールディングス

広報部 大木(オキ)・上山(ウヤマ)

TEL 03-5778-2225

FAX 03-5778-2506

E-mail ir@fa-aqua.co.jp

将来に亘る部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なる結果となる可能性があることをご認識の上ご活用下さい。

24